

工事成績評定の考査項目別運用表等

平成19年4月1日

黒部市総務企画部財政課

目 次

I	工事成績評定点算出表	1
II	工事成績採点の考査項目	2
III	工事成績評定採点基準	4
IV	考査項目別運用表	

考査項目	細目	工種		評定者			
		種別	細別	監督員	担当係長	検査員	
1 施工体制	i 施工体制一般			1-1	/	/	
	ii 配置技術者			1-1	/	/	
2 施工状況	i 施工管理			1-2	/	3-1	
	ii 工程管理			1-2	2-1	/	
	iii 安全対策			1-3	2-1	/	
	iv 対外関係			1-3	/	/	
3 出来形 出来ばえ	i 出来形	土木工事		1-4	/	3-2	
		機械・電気工事		1-5	/	3-2	
		建築工事		1-6	/	3-2	
	ii 品質	土木工事	道路改良工事		1-4	/	3-3
			コンクリート構造物工事			/	3-4
			土工事			/	3-4
			河川改良・護岸工事			/	3-5
			舗装工事			/	3-6
			法面工事			/	3-7
			塗装工事			/	3-8
			植栽工事			/	3-8
			防護柵・標識・区画線等設置工事			/	3-8
			雪寒鋼構造物工事			/	3-9
			下水道工事			/	3-10
			ほ場整備工事			/	3-11
			管水路工事			/	3-12
			コンクリート二次製品水路工事			/	3-12
			維持補修工事			/	3-13
機械・電気工事		1-5	/	3-14			
電気通信工事			/	3-14			

考查項目	細目	工種		評定者		
		種別	細別	監督員	担当係長	検査員
3 出来形 出来ばえ	ii 品質	建築工事	新築	1-6	/	3-15
			改修	1-6	/	3-15
			電気設備	1-7	/	3-16
			暖冷房衛生設備	1-7	/	3-16
	iii 出来ばえ	土木工事	道路改良・農道改良・林道・交通安全・路肩拡幅・歩道新設・災害防除工事等	/	/	3-17
			コンクリート構造物工事	/	/	3-17
			土工事	/	/	3-17
			切土工事	/	/	3-18
			河川改良・護岸工事	/	/	3-18
			舗装工事	/	/	3-18
			法面工事	/	/	3-19
			塗装工事(工場塗装を除く)	/	/	3-19
			植栽工事	/	/	3-19
			雪寒鋼構造物・鋼橋工事	/	/	3-19
			防護柵工事	/	/	3-20
			標識工事	/	/	3-20
			区画線工事	/	/	3-20
			維持修繕工事	/	/	3-21
			下水道工事	/	/	3-21
			ほ場整備工事	/	/	3-21
			管水路工事	/	/	3-22
			コンクリート二次製品水路工事	/	/	3-22
			維持補修工事	/	/	3-22
			機械設備工事	/	/	3-23
			電気・照明設備工事	/	/	3-23
通信・受変電工事	/	/	3-23			
建築工事	新築	/	/	3-24		
	改修	/	/	3-24		
	電気設備	/	/	3-25		
	暖冷房衛生設備	/	/	3-25		
4 高度技術			1-8	/	/	
5 創意工夫			1-9	/	/	
6 社会性			/	2-1	/	
7 法令遵守等			/	2-2	/	

工 事 成 績 評 定 点 算 出 表

考査項目	細 別	評 定 者						細目別評定		
		監 督 員		担当係長		検 査 員		配点 ④	評定点 ⑤	摘 要
		評価	加減点 ①	評価	加減点 ②	評価	加減点 ③			
1 施工体制	i 施工体制一般			-	-	-	-	3.8		①×0.4+3.2
	ii 配置技術者			-	-	-	-	4.5		①×0.4+3.3
2 施工状況	i 施工管理			-	-			12.3		①×0.4+3.2+③×0.4+6.5
	ii 工程管理					-	-	12.1		①×0.4+3.2+②×0.2+6.5
	iii 安全対策					-	-	13.5		①×0.4+3.2+②×0.2+6.5
	iv 対外関係			-	-	-	-	4.1		①×0.4+3.3
3 出来形・ 出来ばえ	i 出来形			-	-			14.6		①×0.4+3.3+③×0.4+6.5
	ii 品質			-	-			16.6		①×0.4+3.3+③×0.4+6.5
	iii 出来ばえ	-	-	-	-			8.5		③×0.4+6.5
4 高度技術			-	-	-	-	運用表により0～13 加点	5.2		①×0.4
5 創意工夫			-	-	-	-	運用表により0～7 加点	2.8		①×0.4
6 社会性等			-	-	-	-	工事成績評定採点基準による	2.0		②×0.2
加減点合計(A)			-	-	-	-		-	-	
評 定 点 (B)			-	-	-	-	65+(A)	-	-	
評 定 点 計 (C)							①×0.4+②×0.2+③×0.4	100		
法令遵守等(D)			-	-	-	-	運用表により-20～0 減点	-		運用表により-20～0 減点
評 定 点 合 計							(C)-(D)	-		(C)-(D)

工事成績採点の考査項目

評定者	項目	細別	評価区分							
			a	b	c	d	e			
監督員	1 施工体制	i 施工体制一般	—	適切	他の事項に該当しない。	やや不備	不備			
		ii 配置技術者 (現場代理人等)	適切	ほぼ適切						
	2 施工状況	i 施工管理	—	適切						
		ii 工程管理	適切	ほぼ適切						
		iii 安全対策								
		iv 対外関係								
	3 出来形 出来ばえ	i 出来形						測定項目・基準、規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね 50%以内	測定項目・基準、規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね 80%以内	測定項目・基準、規格値を満足し、a 及び b に該当しない。
			・出来形測定にて不可視部分が写真で適格に判断出来る。 ・管理基準にて必要な管理項目をすべて管理している。						監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
		ii 品質	試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。	試験結果が規格値、試験基準を満足するが、ばらついている。				試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
			管理基準にて必要な管理項目をすべて管理している。						監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
4 高度技術	別紙考査項目運用表を参考に 0～+13 の範囲で加算する。									
5 創意工夫	別紙考査項目運用表を参考に 0～+7 の範囲で加算する。									

評定者	項目	細別	評価区分				
			a	b	c	d	e
担当係長	2 施工状況	ii 工程管理	非常に優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや不備	非常に不備
		iii 安全対策	非常に優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや不満	不備
	6 社会性等	i 地域への貢献等	非常に優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	—	—
	8 法令遵守等	別紙考査項目運用表を参考に-20~0の範囲で加算する。					
検査員	2 施工状況	i 施工管理	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない。	やや不備	非常に不備
	3 出来形 出来ばえ	i 出来形					
			・管理図、管理表に創意工夫がある。 ・出来形測定にて不可視部分が適格に判断出来る。 ・その他管理図の記載内容が正確で整理が行き届いている。		・自社の管理基準を設定し管理している。 ・写真撮影要領の項目、時期、頻度を満足している。	監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
		ii 品質	試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。	試験結果が規格値、試験基準を満足するが、ばらついている。	試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
			※a、b、c 区分は別紙考査項目運用表を参考			監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
		iii 出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	—
	※a、b、c、d 区分は別紙考査項目運用表を参考						—

工 事 成 績 評 定 採 点 基 準

項 目	細 別	監督員					担当係長					検査員					
		a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	
1 施工体制	i 施工体制一般	1.5	1.5	0.0	-5.0	-10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ii 配置技術者	3.0	1.5	0.0	-5.0	-10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 施工状況	i 施工管理	1.5	1.5	0.0	-5.0	-10.0	-	-	-	-	-	5.0	2.5	0.0	-7.5	-15.0	
	ii 工程管理	1.0	0.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0	5.0	0.0	-7.5	-15.0	-	-	-	-	-	
	iii 安全対策	2.0	1.0	0.0	-5.0	-10.0	15.0	7.5	0.0	-7.5	-15.0	-	-	-	-	-	
	iv 対外関係	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3 出来形 出来ばえ	i 出来形	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0	-	-	-	-	-	10.0	5.0	0.0	-10.0	-20.0	
	ii 品質	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0	-	-	-	-	-	15.0	7.5	0.0	-12.5	-25.0	
	iii 出来ばえ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0	2.5	0.0	-5.0	-	
6 社会性等	-	-	-	-	-	10.0	5.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	

考查項目別運用表

評定者	考查項目	細別	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e
						—	適切	他の事項に該当しない。	やや不備	不備
監督員	1 施工体制	i 施工体制一般	1			作業分担の範囲が確認でき、現場とも一致している。(施工計画書、施工体制台帳等)			500万円未満は左記 1~3 項目を総合的に判断してb ~eの評価する。 500万円以上は左記 1~13 項目について評価値により 評価する。	施工体制が不備のため文書 等により改善指示を行っ た。...e
			2			工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。				
			3			施工体制一般について指摘事項がなかった。または、改善が速やかに実施された。				
			4			契約後、30日以内に現場に着手した。				
			5			現場着手前に施工計画書が提出されている。				
			6			工事カルテの登録は監督員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている。				
			7			再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書が作成されている。				
			8			下請届(下請契約書添付含)、施工体制表等が整備されている。				
			9			品質証明では、品質証明の時期・確認項目が、工事全般にわたり、よく把握されている。				
			10			産業廃棄物管理票(マニフェスト)により適正に処理されている。				
			11			建設業退職金の証紙の購入が適切に行われ配布が受払簿等により適切に把握されている。				
			12			下請負者が市の工事指名競争参加資格者である場合には、指名停止期間中でない。				
			13			その他				
			計			評価値(②/①)		評価		
	ii 配置技術者 (現場代理人等)	1			現場代理人として、工事全体を把握している。			500万円未満は左記 1~6 項目を総合的に判断して a ~eの評価する。 500万円以上は左記 1~12 項目について評価値により 評価する。	現場代理人等の技術者配置 が不備で文書等により改善 指示を行った。...d 上記指示の不履行...e	
		2			現場代理人として、発注者との連絡等が適切にとられている。					
		3			書類整理、資材整理が適切に処理されている。					
		4			工事内容(契約書、設計図書仕様書等)をよく理解し、現場に反映して施工している。					
		5			法令上必要な技術者等(主任技術者、作業主任者、専門技術者)を必要に応じ配置している。					
		6			配置技術者について指摘がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。					
		7			設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。					
		8			作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。					
		9			主任技術者又は監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。					
		10			作業主任者を配置している。					
		11			現場代理人が常駐している。					
		12			その他					
計			評価値(②/①)		評価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc			

評 定 者	考 査 項 目	細 別	番 号	対 象 ①	評 価 ②	a	b	c	d	e		
						—	適切	他の事項に該当しない。	やや不備	不備		
監 督 員	2 施行状況	i 施行管理	1			施工計画が設計内容及び現場条件を反映したものと成っている。(施工計画書)					500万円未満は左記1~8項目を総合的に判断してb~eの評価する。	1 施工上の義務につき文書等により改善指示を行った。 2 設計図書と適合しない箇所があり文書等により改造指示を行った。 3 施工契約書が工事着手前に提出されていない。 上記1項目該当・・・d 上記2項目該当・・・e 上記指示の不履行・・・e
			2			施工計画と現場施工方法が一致している。						
			3			施工計画と現場の施工体制等が一致している。						
			4			建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切にされている。						
			5			使用機械、車両で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。						
			6			工事記録の整備が適切に行われている。						
			7			現場内の整理整頓が日常的になされている。						
			8			施工管理について指摘がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。						
			9			契約約款にかかる設計図書の照査を行い監督員の確認を受けて施工している。					500万円以上は左記1~18項目について評価値により評価する。	
			10			日常の品質管理が適時、的確に行われている。						
			11			日常の出来形管理が適時、的確に行われている。						
			12			工程に支障となることなく資材調達がなされている。						
			13			使用材料等の品質保証書等や工事記録写真等が適切に整理されている。						
			14			段階確認、立会の申請が適切な時期になされている。						
			15			現場との相違事実があった場合、その事実が確認できる資料を書面により提出した。						
			16			自社の管理基準を持ち、それにより社内検査が完了したことが書面で確認できる。						
			17			現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。						
			18			その他						
	計			評価値(②/①)		評 価		評価値:80%以上;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目が2項目以下はc				
	ii 工程管理	1				現場条件変更への対応が適切で、必要に応じ工程見直しを行い円滑な工事進捗を行った。					500万円未満は左記1~3項目を総合的に判断してa~eの評価する。	自主的な工程管理がなされず文書等により改善指示を行った・・・d 上記指示の不履行・・・e 請負者の責により工期内に完成させなかった・・・e
2					作業員の休日の確保を行っている。							
3					工程管理について指摘がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。							
4					地元調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行った。					500万円以上は左記1~9項目について評価値により評価する。		
5					現場設計内容の変更への対応が積極的で処理が早かった。							
6					工程表の内容が検討され、充実している。							
7					工程管理を工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。							
8					余裕を持って工期前に完成させた。(全体工期の1割以上)							
9					その他							
計				評価値(②/①)		評 価		評価値:90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc				

評 定 者	考 査 項 目	細 別	番 号	対 象 ①	評 価 ②	a	b	c	d	e		
						—	適切	他の事項に該当しない。	やや不備	不備		
監 督 員	2 施行状況	iii 安全対策	2			使用機械・車両、山留・仮締切、足場・支保工等の安全管理が適切である。				500万円未満は左記1～6項目を総合的に判断してa～eの評価する 500万円以上は左記1～13項目について評価値により評価する。	安全管理又は防災体制が不適切であった。…d 安全対策の不備により問題が生じた。…d 安全対策の不備により重大な問題が生じた。…e 指示の不履行…e	
			3			工事現場の保安施設等の整備・設置・管理が的確でありよく整備されている。						
			4			安全対策について指摘がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。						
			5			朝礼等により日々安全指導を実施している。						
			6			新規入場者に個別に安全教育を実施している。						
			7			安全教育等の記録が整備されている。						
			8			過積載防止に積極的に取り組んでいる。						
			9			使用機械、車両の点検整備等がなされ、管理されている。						
			10			重機操作に際して、誘導員配置や、重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。						
			11			山留、仮締切等について設置後の点検・管理がチェックリスト等を用いて実施されている。						
			12			足場・支保工について組立完了時以後の点検・管理がチェックリスト等を用いて実施されている。						
			13			その他						
			計			評価値(②/①)		評 価				評価値;80%以上;b 60～80%未満;c 60%未満;d 対象項目が2項目以下はc
			iv 対外関係	1			工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がなかった。					
	2				積極的な地元対策により第三者からの苦情がなく、それによるトラブルもなかった。							
	3				対外関係について指摘がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。							
	4				工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。							
	5				工事施工にあたり、地権者等との折衝及び調整を行った。							
	6				関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与した。							
	7				その他							
計				評価値(②/①)		評 価		評価値;90%以上;a 80～90%未満;b 60～80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc				

評定者	考查項目	細別	区分	a	b	c	d	e		
監督員	3 出来形 出来ばえ (土木工事)	i 出来形	土木	測定項目・基準、規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね 50%以内で下記全て該当する。	測定項目・基準、規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね 80%以内で下記全て該当する。	測定項目・基準、規格値を満足するが、a 及び b に該当しない。	測定項目・基準、規格値を満足せず、ばらつきが大きい。			
				適格に判断出来る。 ・管理基準にて必要な管理項目をすべて管理している。			監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。		
			評価							
		ii 品質	区分	a	b	c	d	e		
			土木	試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。	試験結果が規格値、試験基準を満足するが、ばらつきがある。	試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。		
				管理基準にて必要な管理項目をすべて管理している。			監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。		
評価										

評定者	考査項目	細 別	番号	対象 ①	評価 ②	a	b	c	d	e		
						適切	ほぼ適切	他の事項に該当しない。	やや不備	不備		
監督員	3 出来形 出来ばえ (機械・電気 設備工事)	i 出来形	1			出来形管理図、または出来形管理表が適切にまとめられており、確認出来る。					監督員が文書で改善指示を行 った。	契約約款に基づく破壊検査 を行った。
			2			出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。						
			3			自社の管理基準を設定して、適切に管理している。						
			4			写真管理基準の管理項目を満足している。						
			5			製品の形状、寸法の設計に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。						
			6			製品の性能、機能において、実測値が設計以上になっており、満足している。						
			7			その他						
		計			評価値(②/①)		評 価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目 2 以下は c			
		ii 品質	1			品質や性能確保のための製作着手前に行う技術検討が十分実施され、内容が確認出来る。					監督員が文書で改善指示を行 った。	契約約款に基づく破壊検査 を行った。
			2			材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。						
	3				部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。							
	4				機器の品質、機能、性能が成績等で確認でき、満足している。							
	5				溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。							
	6				塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。							
	7				製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。							
	8				操作制御関係が所定の機能を有し、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき満足している。							
	9				設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。							
10				その他								
計			評価値(②/①)		評 価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目 2 以下は c					

評 定 者	考 査 項 目	細 別	番 号	対 象 ①	評 価 ②	a	b	c	d	e				
						適切	ほぼ適切	他の事項に該当しない。	やや不備	不備				
監 督 員	3 出来形 出来ばえ (建築工事)	i 出来形	1			出来形管理図、または出来形管理表が適切にまとめられており、確認出来る。				監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。			
			2			出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。								
			3			自社の管理基準を設定して、適切に管理している。								
			4			自社の写真管理基準を設定し、創意工夫をもって適切に管理している。								
			5			出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。								
			6			出来形の性能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。								
			7			その他								
			計			評価値(②/①)		評 価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc				
			躯体工事										監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
			1			品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。								
			2			施工計画に定められた品質計画により管理されている。								
			3			材料の品質証明が適切である。								
			4			請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。								
			5			施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。								
		6			不可視部分の写真記録が適切である。									
		仕上工事												
		7			品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。									
		8			施工計画の定められた品質計画により管理されている。									
		9			材料の品質証明が適切である。									
		10			請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。									
		11			施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。									
		計			評価値(②/①)		評 価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc					
		ii 品質(改修)										監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。	
		1			品質管理方法が明確である。									
		2			施工計画に定められた品質計画により管理されている。									
		3			材料の品質証明が適切である。									
		4			請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。									
5			施工の品質・形状が適切で、良好な施工である。											
計			評価値(②/①)		評 価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc							

評定者	考査項目	細別	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e		
						適切	ほぼ適切	他の事項に該当しない。	やや不備	不備		
監督員	3 出来形出来ばえ(建築工事)	ii 品質 (電気設備工事)	機材									
			1			機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。						
			2			製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。						
			施工									
			3			品質計画による品質管理記録が整備されている。						
			4			施工の品質及び形状が適切で、良好な施工である。						
			5			施工完了時の試験及び記録が適切である。						
			6			機能の適切性が確認できる。						
		7			不可視部分の写真記録が適切である。							
		計			評価値(②/①)		評価		評価値:90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc			
		ii 品質 (暖冷房衛生工事)										
		機材										
		1			機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。							
		2			製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。							
		施工										
		3			品質計画による品質管理記録が整備されている。							
4			施工の品質及び形状が適切で、良好な施工である。									
5			施工完了時の試験及び記録が適切である。									
6			機能の適切性が確認できる。試運転等の記録が整備されている。									
7			不可視部分の写真記録が適切である。									
計			評価値(②/①)		評価		評価値:90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc					

評定者	審査項目	細別	技術力キーワード			具体的な評価技術力項目及び工事事例				
			番号	有無	内容	番号	有無	内容		
監査員	4 高度技術	施工規模への対応	1		構造物の高さ、延長、施工(断面積、施工深度等規模	1		切土、盛土工;対象土量 15万m3以上		
			2		その他	2		樋門、樋管;通水断面 15m ² 堰、水門;最大径間長 25m以上、径間数 3径間以上、又は通水断面 50m ² 以上		
						3		トンネル;シールド工法 径 10m以上 NATM工法 内空断面積 85m ² 以上 開削方法 高さ 10m以上 沈埋工法 面積 300m ² 以上		
						4		海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤、防波堤、岸壁水深 10m以上		
						5		砂防ダム 高さ 30m以上 護岸、築堤高 10m以上		
						6		橋梁上部工 最大支間長 100m以上 橋梁下部工 高さ 30m以上		
						7		その他		
				構造物固有の難しさへの対応	3		対象構造物の形状の複雑さ(土被り厚、トンネル線形含む)	1		地山強度が低い、土被りが薄い等の施工のために工法の再検討等が必要な工事。
					4		既設構造物の補強、撤去などの特殊な工事	2		砂防工事等で現地調査に基づき現場合わせの再設計と施工が必要な工事。
					5		その他	3		鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河道内の流水部における橋脚撤去工事。
				技術固有の難しさへの対応	6		工種及び工法への特殊性	4		使用中の道路トンネルの活線拡幅工事等。
					7		新工法(機器類含)、新材料の適用	5		施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。
					8		その他	6		パイロット工事、又は特異なフィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。
				厳しい自然・地盤条件への対応	9		湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時)	7		その他、コンピュータシミュレーション等が必要な設計や特殊工法及び材料を用いた工事等。
					10		軟弱地盤、支持地盤の影響	8		その他、構造物固有の難しさ、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき評価があると評価された工事。
					11		河川内、海域、急峻な地盤条件等及び工事用道路・作業スペースの制約等	1		河川内の橋脚工事等で、地下水が高く、ウエルポイント等の配水設備の他、大規模な山留め工法等が必要な工事。
					12		雨・雪・風・気温・波浪等の影響	2		支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。
					13		地滑り等の地質条件、急流河川での水流、潮流等の影響、動植物に対する配慮等	3		軟弱地盤上の緩速盛土のため、施工不可能日(待ち時間)が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事。
					14		その他	4		急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。又は命綱を使用する必要があった工事。(法面工は除く)
								5		斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に施工した工事。
				厳しい周辺環境等、社会条件への対応	15		地中埋設物等の地中内の作業支障物	6		海上、海岸及び河川内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。
					16		工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物	7		波浪や水位変動が大きいため、作業構台等を設置した工事。また、作業構台等の設置や作業工程から潜水夫を多用した工事。
					17		周辺住民等に対する騒音・振動の配慮	8		国立公園内での工事。また、イヌワシ等の貴重種保護のため、施工時期が限定されたり、施工工法が制限された工事。
					18		周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮	9		冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。
					19		生活道路による資材搬入等工事道路の制約、路面覆工下・高架下等作業スペース制約	10		その他、自然条件または地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。
					20		現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業	1		横断型渠工事や電線地中化工事等の現道開削工事で、ガス管、水道管、電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事。
					21		騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等	2		鉄道営業線及び供用中の道路を跨ぐ跨線橋または跨道橋工事。
		22		工事区域周辺航行船舶への配慮	3		市街地等の家屋密集地での鉄道又は道路をアンダーパスする跨線橋または跨道橋工事。			
		施工現場での対応	23		その他	4		市街地での夜間工事。		
			24		災害等での臨機の処置	5		DID地区での工事。		
			25		施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等の提案と対応等	6		供用中の道路(概ね日交通量 1万台以上)で、片側交互交通の交通規制をした工事。		
			26		その他	7		供用中の道路での舗装及び修繕工事等。		
						8		支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員の増強を行った工事。		
		その他	27		その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として評価する必要のある事項	9		工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通解放を行った工事。		
						10		地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。		
						11		工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。		
		評点	計		1) 高度な技術力は加点評価とする。 2) 加点は+13点から0点の範囲とする。該当キーワードの数と重みを勘案して評点する。 3) 1項目2点を目安とするが内容によってはそれ以上又はそれ以下の点数を与えてもよい。	12		工事に先立ち、又は施工中で、監視・観測の結果に基づき、工法の変更を行った工事		
						13		環境対策が、工程に大きな影響を与えた工事。		
						14		施工ヤードが狭く、高さの制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。		
							15	大気圧を超える気圧下の作業室での工事。酸欠・消毒・可燃性ガス対策が必要な工事。地上・水面から 10m以上(以下)での工事		
							16	工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事。		
							17	その他、周辺環境または社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。		
								高度技術のキーワードの詳細		
備考	※1 高度な技術力とは、工事全体を通じて他の類似工事に比べて、特異な技術力を要する必要がある技術を評価するものである。なお、評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。 ※2 キーワードの評価(選定)及び詳細評価は、担当係長との合意をもって行う。 ※3 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが、非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。 ※4 「高度技術のキーワードの詳細」欄は、特に記述すべき内容の時に記載するものとする。									

評定者	考査項目	技術力キーワード	番号	有無	内容	施工性	品質	安全性	作業環境	その他 (項目記載)		
監 督 員	5 創意工夫	準備・後片付け	1		測量・位置出しにおける工夫							
			2		その他理由							
		施工関係	3		施工に伴う器具、工具、装置類の工夫、又は設備据付後の試運転調整の工夫							
			4		コンクリート二次製品の利用等代替財の適用と工夫							
			5		土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工関係の工夫							
			6		部材、機材等の運搬、吊り方式等を含む施工方法等の工夫							
			7		設備工事で、加工、組立等の工夫、又は電気工事等の配線、配管等での工夫							
			8		給排水、衛生設備工事等の配管、ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫							
			9		証明、視界確保等の工夫							
			10		仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫							
			11		運搬車両・施工機械等の工夫							
			12		支保工、型枠工、足場工及び仮棧橋、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫							
			13		施工管理及び品質向上等の工夫							
			14		その他							
			品質関係	15		集計ソフト等の活用と工夫						
				16		土工関係、設備関係、電気関係の工夫						
		17			コンクリートの打設関係の工夫(材料、打設、養生、出来形、品質等)							
		18			鉄筋、PC ケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料の工夫							
		19			配筋、溶接作業等に関する工夫							
		20			その他							
		安全衛生関係	21		安全仮設備等の工夫 (落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺、足場等)							
			22		安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯使用等に関する工夫							
			23		現場事務所、労務者宿舎等の居住空間及び設備等の工夫							
			24		有毒ガス、可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫							
			25		供用中道路等の事故防止、一般車両突入時の被害軽減策、及び一般交通確保の為の工夫							
			26		作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫							
			27		ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫							
			28		その他							
		施工管理関係	29		盛土の締固、場所打ち杭や既成杭の施工高さ等の施工に関する工夫							
			30		施工計画書及び写真管理等の工夫							
			31		出来形、品質等の計測関係等の工夫及び集計、管理図等の工夫							
			32		CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用							
			33		その他							
		その他	34		その他(地域への貢献等)							
			35		その他							
		評 点			1) 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 2) 1項目1点とし、加点は+7点から0点の範囲とする。 3) 該当キーワードの数と重みを勘案して評点する。 4) 内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。	創意工夫の詳細						
備 考	※1 創意工夫においては「5. 高度な技術力」の考査項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特質すべき便益があれば加点・抽出記載する。 ※2 「2. 施工状況」、「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため、本考査項目でも再評価がある。 ※3 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが、非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを対象とする。 ※4 キーワードの評価(選定)及び詳細評価は、担当係長又は課長等との合意をもって行う。 ※5 「4. 高度技術」との二重評価はしない。											

評定者	考査項目	細 別	番号	評価	a	b	c	d	e
					非常に優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや不備	不備
担当係長	2 施工状況	ii 工程管理	1		災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕をもって工事を完成させた。				
			2		隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行いトラブルを回避した。				
			3		地元調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。				
			4		代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が地元住民に好印象を与えている。				
			5		配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢がみられた。				
			6		その他				
				評価		該当項目が4以上;a 2~3;b 0~1;c 文書指導;d 工程管理を怠ったための工期遅延;e			
		iii 安全対策	番号	評価	a	b	c	d	e
					非常に優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや不備	不備
			1		建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。				
			2		安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。				
			3		安全衛生管理活動が活発で他の模範となっている。				
			4		安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。				
	5			安全職場実現への取り組みが地域全体から評価されている。					
	6		その他						
		評価		該当項目が5以上;a 2~4;b 0~1;c 文書指導;d 安全対策を怠ったための事故発生;e					
	6 社会性等	i 地域への貢献等	番号	評価	a	b	c	d	e
					非常に優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	—	—
			1		河川、海岸等の環境保全を具体的に実施した。				
			2		国立公園や県立公園等及び周辺地域等の環境保全、貴重種等の動植物への保護等に積極的に取り組んだ。				
			3		現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。				
4				地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。					
5				災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。					
6				その他					
		評価		該当項目が4以上;a 2~3;b 0~1;c 「高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施調書」に基づき判断すること。					

評定者	考査項目	細 別	法令遵守等の設定項目一覧表					
			番号	措置の有無	措置内容	点数	備考	
担当係長	7 法令遵守等		1		指名停止3ヶ月以上	-20		
			2		指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15		
			3		指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13		
			4		指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10		
			5		文書注意	-8		
			6		口頭注意	-5		
			7		工事関係者の事故又は公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微な為、不問で処分した案件(もらい事故や交通事故は含まない。)	-3		
			評価	※ 本項目の評価は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上記措置があった」場合に適用する。				
			指名停止措置等の適応事例					
				番号	適応の有無	適 応 事 例		
				1		入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。		
				2		承諾なしに権利義務等を第三者に譲渡又は承継した。		
				3		宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等がされた。		
				4		産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。		
				5		当該工事関係者が贈収賄等により逮捕又は公訴された。		
				6		一括下請け、技術者の選任違反等、建設業法に違反する事実が判明した。		
				7		入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。		
				8		使用人の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。		
				9		監督又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは、不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。		
				10		下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払を期日に行っていない。あるいは不当に下請代金を減じている。あるいはそれに類する行為がある。		
		11		過積載等の道路交通違反により、逮捕又は送検等された。				
		12		受注企業の社員に「指定暴力団」、あるいは「指定暴力団の傘下組織」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等暴力団関係者がいることが判明した。				
		13		下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。				
		14		安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。				
		15		下請負総額3,000万円以上の工事において施工体制台帳、施行体系図が不備で、監督員から文書による改善指示を行ったが、これに従わなかった。				
		16		その他				

考查項目別運用表

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e	
							非常に優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや不備	不備	
検査員	2 施工状況	i 施工管理	共通	1			約款に基づき設計図書の照査を行い、施工されている。					計図書と適合しない箇所があり、 文書により修補指示を行った。 契約図書に基づく施工上の義務につき、 監督員から文書により指示を行った。 上記1項目該当・・・d 上記2項目該当・・・e
				2			施工計画書が現場着手前に提出され、所定の項目が記載されており、設計図書及び現場条件が反映されている。					
				3			施工計画書と現場施工方法が一致している。					
				4			施工計画書と現場施工体制等が一致している。					
				5			作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。					
				6			下請け関係書類が整備されている。(下請届、施工体制表、下請との契約書等)					
				7			中間検査、段階確認の手続きが事前になされている。					
				8			工事内容変更時は、事前に変更計画書を提出している。					
				9			工事材料の資料の整理・確認がされ、管理されている。					
				10			工事の関係書類及び資料整備がよい。					
				11			工事記録の整備が適時、的確になされている。					
				12			工事記録写真等の整理に工夫がみられる。					
				13			建退共の証紙が適切に配布され、管理されている。					
				14			品質確保の対策等、施工に独自の工夫がみられる。					
				15			リサイクルへの取り組みが適切になされている。					
				16			品質証明体系が確立され、有効に機能している。					
				17			社内の管理基準等が作成され管理されている。					
				18			その他					
				計				評価値(②/①)		評価		

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e		
							測定項目・基準、規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%以内 ※下記項目4項以上該当	測定項目・基準、規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%以内 ※下記項目2項以上該当	測定項目・基準、規格値を満足し、a及びbに該当しない。	測定項目・基準、規格値を満足せず、ばらつきが大きい。			
検査員	3 出来形 出来ばえ	i 出来形	土木工事	1			出来形管理図、管理表に創意工夫がある。					監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			出来形測定において不可視部分が適格に判断出来る。						
				3			その他管理図の記載内容が正確で整理が行き届いている。						
				4			自社の管理基準を設定し管理している。						
				5			写真撮影要領の項目、時期、頻度を満足している。						
				計			評価						
			機械 電気設備工事	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e		
							出来形管理が適切である。	出来形管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	出来形管理がやや不備である。	出来形管理が不備である。		
				1			出来形管理図、管理表が適切にまとめられており、確認できる。					監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			出来形測定において不可視部分の出来形が写真にて的確に判断できる。						
				3			自社の管理基準を設定して、適切に管理している。						
				4			写真管理基準の管理項目を満足している。						
				5			製品の形状、寸法の実測値が設計値以上となり、満足している。						
				6			製品の性能、機能において、実測値が実測値以上となり、満足している。						
			7			その他							
			計			評価値(②/①)	評価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc				
			建築工事	1			出来形管理図、管理表が適切にまとめられており、確認できる。					監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			出来形測定において不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。						
				3			出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。						
				4			出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない						
				5			自社の管理基準を設定し、適切に管理している。						
計				評価値(②/①)	評価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc						

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが小さい。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	
検査員	3 出来形出来ばえ	ii 品質	道路改良工事	1			1) 土工事	雨水等による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。	監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。	
				2		段切り等が施工前に適切に行われている。					
				3		掘削面以下を乱さないように施工している。					
				4		構造物周辺の締め固め等の処理を適正に行っている。					
				5			2) コンクリート工事	設計図書に基づくコンクリートの配合試験又は試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格が確認できる。			
				6		コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。					
				7		施工条件・気象条件に適した運搬時間、投入高さ、パイプレタによる締固、養生等を適切に行っている。					
				8		型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。					
				9			3) 法面工事	鉄筋の強度がミルシートで確認できる。			
				10		鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。					
				11		スペーサを適正に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。					
				12		施工基面が平滑に仕上げられている。					
				13			4) 二次製品工事	ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。			
				14		筋芝又は種子吹付等を適切に行っている。					
				15		土羽工の土質が適正である。					
				16		吹付厚さが均等である。					
				17			5) 舗装工事	アンカーの施工長さが確認できる。			
				18		枠内に空隙がないことが確認できる。					
				19		層間に剥離がないことが確認できる。					
				20		施工基面が平滑に仕上げられている。					
				21			5) 舗装工事	二次製品との取付部コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。			
				22				路盤材料の規格値を満足している。(修正 CBR 等)			
				23				路体の一層仕上厚を施工計画書に明示し、(30cm 以下)とし各層の締固が資料により確認できる。			
				24				路床の一層仕上厚を施工計画書に明示し、(20cm 以下)とし各層の締固が資料により確認できる。			
				25				締固をプルーフローリングにより確認している。			
				26				路床、路盤について適切な含水比での締固作業が確認できる。			
				27				混合物の温度管理が、プラント出荷時、現場到着時、舗設時で整理・記録されている。			
				28				目地の処理が仕様書に定められたとおりであることが確認できる。			
				29				気象条件に適した混合物の運搬、舗設作業がなされている。			
				30				塗料の空缶管理が写真で確認できる。			
			計			評価値(②/①)	評価	試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 評価値:80%以上;a 60~80%未満;b 60%未満;c 対象項目2以下はc			

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e	
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが小さい。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。		
検査員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	コンクリート 構造物 工事	1			設計図書に基づくコンクリートの配合試験、又は試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度、W/C、最大骨材粒径、塩基総量等)が確認できる。(JIS A-5308 以外の生コンを使用する場合)				監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量が確認できる。					
				3			コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。					
				4			施工条件・気象条件に適した運搬時間・投入高さ・パイプレータによる締固、養生方法を適切に行っている。(寒中コンクリート等を含む)					
				5			型枠・支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。					
				6			鉄筋の規格がミルシートで確認できる。					
				7			鉄筋の引張強度・曲げ強度が試験地で確認できる。					
				8			コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。					
				9			鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。					
				10			圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。					
				11			スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。					
				12			スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。					
				計			評価値(②/①)		評価			
				土工事(切土・盛土・築造)	1			雨水等による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。			監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
					2			段切り等が施工前に適切に行われている。				
					3			掘削面以下を乱さないように施工している。				
					4			締め固めを適切な条件で施工している。				
					5			筋芝、又は種子吹付等を適切に行っている。				
					6			構造物周辺の締固等の処理を適正に行っている。				
					7			土羽工の土質が適正である。				
					8			CBR試験等を行っている。				
					9			法面に有害なクラックや損傷がない。				
					10							
				計			評価値(②/①)		評価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 評価値;80%以上;a 60~80%未満;b 60%未満;c 対象項目2以下はc	

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少くない。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	
検査員	3 出来形出来ばえ	ii 品質	河川改良工事・護岸工事	1			1)土工事	雨水等による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。	監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。	
				2		段切り等が施工前に適切に行われている。					
				3		掘削面以下を乱さないように施工している。					
				4		構造物周辺の締め固め等の処理を適正に行っている。					
				5			2)コンクリート工事	設計図書に基づくコンクリートの配合試験又は試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格が確認できる。			
				6		コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。					
				7		施工条件・気象条件に適した運搬時間、投入高さ、パイプレータによる締固、養生等を適切に行っている。					
				8		型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。					
				9		鉄筋の強度がミルシートで確認できる。					
				10		鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。					
				11		スペーサを適正に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。					
				12			3)護岸工事	施工基面が平滑に仕上げられている。			
				13		裏込材、胴込コンクリートの充てん、又は締固めが充分で、空隙が生じていない。					
				14		ブロック、石積、鋼製法枠、かご等で材料のかみ合わせ、又は連結が適切で裏込材の吸出しの恐れがない。					
				15		護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密生が適当である。					
				16		遮水シートが所定の幅で重ね合わされ、端部処理が適切である。					
				17		植生工で植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。					
				18		根固工、水制工、沈床工、捨石工等で材料の連結、又はかみ合わせが適切である。					
				19			3)法面工事	施工基面が平滑に仕上げられている。			
				20		ネット等の重ね幅が 10cm 以上確保されている。					
				21		筋芝又は種子吹付等を適切に行っている。					
				22		土羽工の土質が適正である。					
				23		吹付厚さが均等である。					
				24		アンカーの施工長さが確認できる。					
				25		枠内に空隙がないことが確認できる。					
				26		層間に剥離がないことが確認できる。					
				27			4)二次製品工事	施工基面が平滑に仕上げられている。			
				28		二次製品との取付部コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。					
							計				

評定者	項目	細別	工程	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e	
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。		
検査員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	舗装工事	1			1)路床・路盤工	施工に先立ち、CBR 値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	監督員が文書で改善指示を行った。契約約款に基づく破壊検査を行った。	
				2				路床・路盤工のブルーフローリングを行っている。				
				3			2)アスファルト舗装	設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く)				
				4				混合物の温度管理において、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。				
				5				舗設後、直ちに供用する必要がある現場においては、交通解放を適切に行っている。				
				6				舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上にずらしている				
				7				目地の処理において、仕様書に定められたとおりであることが確認できる。				
				8				気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。				
				9				3)コンクリート舗装				設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。(JISA-5308 以外の生コンを使用する場合)
				10								コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。
				11			コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。					
				12			施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。					
				13			チェアー、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。					
				14								
				計				評価値(②/①)				評価

評定者	項目	細別	工程	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e		
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
検査員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	法面工事	1			1)基面	施工基面が平滑に仕上げられている。					
				2			2)種子吹付、 客土吹付、 厚層基材吹付	土壌試験を実施し、施工に反映している。					
				3				ネット等の重ね幅が10cm 以上確保されている。					
				4				吹付け厚さが均等である。					
				5				吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。					
				6				金網等の重ね幅が10cm 以上確保されている。					
				7			3)コンクリート、 モルタル吹付	吹付け厚さが均等である。					
				8				供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。					
				9				跳ね返り材料が適切に処理されている。					
				10			4)現場打法枠工	アンカーの施工長さが確認できる。					監督員が文書で改善指示を行った。 契約約款に基づく破壊検査を行った。
				11				現場養生が適切に行われている。					
				12				供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。					
				13				枠内に空隙がないことが確認できる。					
				14				層間に、はく離がないことが確認できる。					
				15			跳ね返り材料が適切に処理されている。						
				16			5)落石防護工	材料の品質規定証明書が整備されている。					
				17				アンカーの長さ、グラウト、引張強度が設計条件を満足している。					
				18				金網の設置について必要な重ね幅を確保し、法面になじみよく施工されている。					
				19				ワイヤーロープの交差部・連結部の固定が確実で、ゆるみなく施工されている。					
										計	評価値(②/①)		

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e		
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
検査員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	塗装工事	1			塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む)					監督員が文書で改善指示を行った。 監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。 契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			ケレンが入念に実施されていることが確認できる。						
				3			施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。						
				4			塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。						
				5			塗料に有害な付着物が無い。						
				6			塗料の空缶管理が写真等で確実に確認できる。						
				計			評価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 該当項目が5 程度以上;a 4 程度;b 3 程度以下…c				
			植栽工事	1			土壌硬度試験及び土壌試験(PH) を実施し、施工に反映している。					監督員が文書で改善指示を行った。 監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。 契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			活着管理が適切に行われている。						
				3			樹木等に損傷、はちくずれ等がなく、保護養生が適切になされている。						
				4			樹木等の生育に害のあるものは除去されている。						
				5			余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。						
				6			肥料が直接樹木の根に触れないように均一に施肥されている。						
				計			評価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 該当項目が5 程度以上;a 4 程度;b 3 程度以下…c				
			防護柵・標識・区画線等設置	1			防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い、適切に施工し、規格値を満足している。					監督員が文書で改善指示を行った。 監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。 契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下である。						
				3			塗料の空缶管理において、写真等で確実に空であることが確認できる。						
				4									
5													
6													
計				評価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 該当項目が3 程度以上;a 2 程度;b 1 程度以下…c							

評 定 者	項 目	細 別	工 種	番 号	対 象 ①	評 価 ②	a	b	c	d	e
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少 ない。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められ た試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ば らつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣 る。	
検 査 員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	ほ場整備工事(整地・用排水路・道路・暗渠排水二次製品水路)	1			仕様書等で定められている品質管理が実施されている。				
				2			材料の品質規格証明書が整備されている。				
				3			地区内の地表水及び地下水を排除し、ドライの状態で行っている。				
				4			濁り等の防止に十分留意して施工している。				
				5			石レキ、根株等の除去は仕様書に定められたとおり実施されている。				
				6			表土剥ぎ取り、基盤切盛、畦畔築立、基盤整地、表土整地は仕様書及び設計図書により施工されてい る。				
				7			進入路について、耕作に支障がないように施工されている。				
				8			用・排水路の縦断勾配等において、ほ場面標高等を考慮して施工されている。				
				9			用・排水路の施工基面が平滑に仕上げられている。				
				10			用・排水路の法面のとおりが良い。				
				11			構造物側面の埋め戻しにおいて、仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。				
				12			護岸等の根入れが図面どおりに実施されていることが確認できる。				
				13			二次製品との取り付け部コンクリート構造物において、きめ細かな施工がうかがえる。				
				14			二次製品の吊り込み、据え付けの際に十分な注意を払っていることが確認できる。				
						評価値(②/①)		評 価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 評価値:80%以上;a 60~80%未満;b 60%未満;c 対象項目2以下はc	

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e		
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが小さい。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a 及び b に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
検査員	3 出来形出来ばえ	ii 品質	管水路工事	1			仕様書等で定められている品質管理が実施されている。					監督員が文書で改善指示を行った。契約約款に基づく破壊検査を行った。	
				2			材料の品質規定証明書が整備されている。						
				3			中心線の通りが良い。						
				4			仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。						
				5			管の両側面が均等に埋め戻されていることが確認できる。						
				6			地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。						
				7			管の吊り込み、据え付けの際に、常に十分な注意を払っていることが確認できる。						
				8			コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。						
			計			評価値(②/①)		評価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 評価値;80%以上;a 60~80%未満;b 60%未満;c 対象項目2以下はc			
			コンクリート二次製品水路工事	1			仕様書で定められている品質管理が実施されている。					監督員が文書で改善指示を行った。契約約款に基づく破壊検査を行った。	
				2			材料の品質規定証明書が整備されている。						
				3			施工基面が平滑に仕上げられている。						
				4			法面の通りが良い。						
				5			仕様書で示す条件により、埋め戻し・締め固めが実施されている。						
				6			護岸等の根入れが図面どおりに実施されていることが確認できる。						
				7			コンクリート構造物において、きめ細かな施工がうかがえる。						
				8			二次製品の吊り込み、据え付けの際に、常に十分な注意を払っていることが確認できる。						
				9			目地が良好に仕上げられている。						
計			評価値(②/①)		評価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 評価値;80%以上;a 60~80%未満;b 60%未満;c 対象項目2以下はc						

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e	
							品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。(関連基準、土木工事施工管理基準その他設計図書に定められた試験)	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足するが、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。		
検査員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	維持補修工事	1			仕様書等に定められている品質管理が実施されている。				監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			材料の品質規定証明書が整備されている。					
				3			材料の試験配合等が適切に行われている。					
				4			材料使用前の検収・確認が行われている。					
				5			材料使用数量が適切に管理されている。					
				6			施工条件の管理が適切に行われている。					
				7			施工面の下地処理が適切に行われている。					
				8			仕上面が平滑に施工されている。					
				9			仕上面の変色等が見られず均一に施工されている。					
				10			既設構造物と補修箇所の境がマスキングテープ等で処理されている。					
				11			既設構造物と補修箇所の色具合等が同等に施工されている。					
				12			既設構造物と補修箇所のすりつけが適切に施工されている。					
				計			評価値(②/①)		評価		試験結果が少なく、ばらつきの判断が出来ない場合は評価対象項目だけで評価する。 評価値;80%以上;a 60~80%未満;b 60%未満;c 対象項目2以下はc	

評 定 者	項 目	細 別	工 種	番 号	対 象 ①	評 価 ②	a	b	c	d	e		
							品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	品質管理がやや不備である。	品質管理が不備である。		
検 査 員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	機械・電気設備工事	1			品質や性能確保のための制作着手前の技術検討が十分され、内容が確認できる。					監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。
				2			材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。						
				3			部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。						
				4			機器の品質、機能、性能が成績書で確認でき、満足している。						
				5			溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。						
				6			塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。						
				7			製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。						
				8			操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。						
				9			設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。						
				計			評価値(②/①)		評 価		評価値:90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目 2 以下は c		
	電気通信工事	1			仕様書で定められている品質管理が実施されている。					監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。		
		2			単体品(材料・部品組立後)の品質及び形式が均一で、設計図書等との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施行令によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする。								
		3			設備の機能が設計図書等と整合が確認でき、その機能の証明書が整備されている。								
		4			設備全体としての運転性能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している。								
		5			完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判別できる資料等が整備されている。								
		6			完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている。								
	計			評価値(②/①)		評 価		該当項目が 5 程度以上;a 4 程度;b 3 程度以下;c					

評 定 者	項 目	細 別	工 種	番 号	対 象 ①	評 価 ②	a	b	c	d	e		
							品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	品質管理がやや不備である。	品質管理が不備である。		
検 査 員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	建築工事(新築)	躯体工事									
				1			品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。						
				2			施工計画書に定められた品質計画により管理されている。						
				3			材料の品質証明が適切である。						
				4			請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。						
				5			施工の品質、形状が適切で、良好な施工である。						
				6			不可視部分の写真記録が適切である。				監督員が文書で改善指示を行 った。	契約約款に基づく破壊検査を行 った。	
				仕上工事									
				7			品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。						
				8			施工計画書に定められた品質計画により管理されている。						
				9			材料の品質証明が適切である。						
			10			請負者の品質管理計画による品質管理記録が整備されている。							
			11			施工の品質、形状が適切で良好な施工である。							
			計			評価値(②/①)		評 価		評価値:90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc			
			建築工事(改修)	1			品質管理方法が明確である。						
				2			施工計画に定められた品質計画により管理されている。						
				3			材料の品質証明が適切である。						
4				請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。									
5				施工の品質、形状が適切で良好な施工である。									
計				評価値(②/①)		評 価		評価値:90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d 対象項目2以下はc					

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	e		
							品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	品質管理がやや不備である。	品質管理が不備である。		
検査員	3 出来形 出来ばえ	ii 品質	建築工事(電気設備)	機材									
				1			機材の品質及び形状について、設計図書等に適合する証明書が整備されている。						
				2			製造者による試験が適切に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。						
				施工									
				3			品質計画による品質管理記録が整備されている。						
				4			施工の品質、形状が適切で良好な施工である。						
				5			施工完了時の試験及び記録が適切である。						
				6			機能の適切性が確認できる。試運転等の記録が整備されている。						
				7			不可視部分の写真記録が適切である。						
				計			評価値(②/①)		評価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d	対象項目 2 以下は c	
				躯体									
				1			機材の品質及び形状について、設計図書等に適合する証明書が整備されている。						
				2			製造者による試験が適切に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。						
				仕上									
		3			品質計画による品質管理記録が整備されている。								
		4			施工の品質、形状が適切で良好な施工である。								
		5			施工完了時の試験及び記録が適切である。								
		6			機能の適切性が確認できる。試運転等の記録が整備されている。								
		7			不可視部分の写真記録が適切である。								
		計			評価値(②/①)		評価		評価値;90%以上;a 80~90%未満;b 60~80%未満;c 60%未満;d	対象項目 2 以下は c			
							監督員が文書で改善指示を行った。	契約約款に基づく破壊検査を行った。					

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d		
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	道路改良・農道改良・林道・交通安全 路肩拡幅・歩道新設・災害防除工事等	1			土工の通り、仕上げがよい。					
				2			コンクリート構造物の通り、肌が良い。					
				3			小構造物にも細心の注意がはらわれ、きめ細かな施工がなされている。					
				4			法面の植生又はコンクリート(モルタル)吹付け等の状態が均一である。					
				5			路盤の平坦性が良い。					
				6			土工・構造物のすりつけや端部処理が良い。					
				7			民地との境界処理がよい。					
				8			全体的な美観がよい。					
				9								
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			コンクリート 構造物工事	1			コンクリート構造物の肌が良い。					
				2			コンクリート構造物の通りが良い。					
				3			天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。					
				4			クラックがない。					
				5			漏水がない。					
				6			全体的な美観がよい。					
				7								
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			土工事(盛土・築堤等)	1			仕上げが良い。					
				2			通りが良い。					
				3			端部処理が良い。					
4				構造物へのすりつけ等が良い。								
5				全体的な美観が良い。								
6												
計				評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d						

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d		
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	切土工事	1			規定された勾配が確保されている。					
				2			法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。					
				3			法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。					
				4			施工面の木根等が確実に施工されている。					
				5			施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。					
				6			関係構造物との取り合いが適切に行われている。					
				7			残土等は適切に処理されている。					
				8								
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			河川改良・護岸工事	1			土工の通り、仕上げが良い。					
				2			構造物の通りが良い。又は連結状況が良好である。					
				3			天端、端部の仕上げが良い。					
				4			既設構造物とのすりつけが良い。					
				5			全体的な美観が良い。					
				6								
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			舗装工事	1			舗装の平坦性が良い。					
				2			構造物の通りが良い。又は連結状況が良好である。					
				3			端部処理が良い。					
				4			構造物へのすりつけ等が良い。					
				5			雨水処理が良い。					
				6			全体的な美観が良い。					
				7								
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	法面工事	1			通りが良い。				
				2			植生、吹付け等の状態が均一である。				
				3			端部処理が良い。				
				4			全体的な美観が良い。				
				5							
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		
			(工場塗装を除く) 塗装工事	1			塗装の均一性が良い。				
				2			細部まできめ細かな施工がされている。				
				3			補修箇所がない。				
				4			全体的な美観が良い。				
				5							
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		
	植栽工事	1			樹木の活着状況が良い。						
		2			支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。						
		3			支柱の取り付けが堅固である。						
		4			植栽帯の全体的な美観が良い。						
		計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d				
	鋼製構造物工事 鋼橋工事	1			表面に補修箇所がない。						
		2			部材表面に傷、錆がない。						
		3			溶接に均一性がある。						
		4			塗装に均一性がある。						
		5			全体的な美観が良い。						
		計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d				

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d		
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	防護柵(網)工事	1			通りが良い。					
				2			端部処理が良い。					
				3			部材表面に傷、錆がない。					
				4			既設構造物等とのすりつけが良い。					
				5			きめ細かな施工がなされている。					
				6			全体的な美観が良い。					
				7								
				計			評価		対象項目①—評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			標識工事	1			設置位置に配慮がある。					
				2			標識の向き、角度、支柱の通りが良い。					
				3			標識板、支柱に変色がない。					
				4			支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。					
				5			全体的な取り扱いがしやすい。					
				6								
				計			評価		対象項目①—評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			区画線工事	1			塗料の塗布が均一である。					
				2			視認性が良い。					
				3			接着状態が良い。					
				4			施工前の清掃が入念に実施されている。					
				5			全体的な美観が良い。					
				6								
計				評価		対象項目①—評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d						

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	維持修繕工事	1			小構造物等にも細心の注意が払われている。				
				2			きめ細かな施工がなされている。				
				3			既設構造物とのすりつけが良い。				
				4			全体的な美観が良い。				
				5							
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		
			下水道工事(開削・推進)	1			管渠の通りが良い。				
				2			マンホールの仕上げが良い。				
				3			クラックがない。				
				4			漏水がない。				
				5			全体的な美観が良い。				
				6							
			計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			ほ場整備工事	1			土工(畦畔、溝畔等)の仕上げが良い。				
				2			整地の均平度が良い。				
				3			小構造物に注意が払われ、きめ細かな施工がなされている。				
				4			全体的な美観が良い。				
				5							
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d		
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	管水路工事	1			管の通りが良い。					
				2			コンクリート構造物の肌が良い。					
				3			コンクリート構造物の通りが良い。					
				4			クラックがない。					
				5			全体的な美観が良い。					
				6								
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			
			コンクリート二次製品水路工事	1			土工の仕上げが良い。					
				2			土工の通りが良い。					
				3			土工の構造物等へのすりつけが良い。					
				4			コンクリート構造物の通りが良い。					
				5			天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。					
				6			施設の通りが良い。(排水側溝、フェンス等)					
				7			接合部の仕上げが良く、漏水がない。					
				8			全体的な美観が良い。					
				9								
			計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d				
			維持補修工事	1			施工仕上げ面に色むらが見当たらない。					
				2			施工表面が一様であり凹凸が見当たらない。					
				3			既設構造物へのすりつけ(又は端部処理)が良い。					
				4			全体的な美観が良い。					
				5								
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	機械設備工事	1			仕上がり状態が良く、全体的な美観に優れている。				
				2			主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れている。				
				3			異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている。				
				4			公共物として安全、環境、維持管理への配慮が良い。				
				5			溶接、塗装、組立等細部に渡る配慮が良い。				
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		
			その他類似工事 電気・照明設備・	1			小構造物等にきめ細やかな施工がなされている。				
				2			公共物として安全、環境、維持管理への配慮が良い。				
				3			構造物とのすりつけが良い。				
				4			全体的な取り扱いがしやすい。				
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		
			その他類似工事 通信・受変電・	1			主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がされている。				
				2			公共物として安全、環境、維持管理への配慮が良い。				
				3			構造物とのすりつけが良い。				
				4			製作上の補修痕跡がない。				
				5			全体的な取り扱いがしやすい。				
			計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d			

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	建築物工事(新築)	1			きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや端部までの仕上がりが良い。				
				2			関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い。				
				3			使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。				
				4			仕上がりの状態が良好で色調が均一でむら等がない。				
				5			外構を含め、全体的な美観が良好である。				
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		
			建築物工事(改修)	1			きめ細やかな施工がなされている。				
				2			既存部分や関連設備との調整がなされ、全体に調和が良い仕上である。				
				3			使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。				
				4			仕上がりの状態が良好である。				
				5							
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		

評定者	項目	細別	工種	番号	対象①	評価②	a	b	c	d	
							仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない。		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
検査員	3 出来形 出来ばえ	iii 出来ばえ	建築工事(電気設備)	1			きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや端部までの仕上がりが良い。				
				2			関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。				
				3			使用者の対する安全及び環境への配慮が適切である。				
				4			建築電気設備として高い品質・性能が確保されている。				
				5			運転及び保守点検に対する配慮が適切である。				
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		
			建築工事(暖冷房衛生設備)	1			きめ細やかな施工がなされている。				
				2			関連工事との調整がなされ、全体に調和が良い仕上げである。				
				3			使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である。				
				4			暖冷房衛生設備として高い品質・性能が確保されている。				
				5			運転及び保守点検に対する配慮が適切である。				
				計			評価		対象項目①－評価項目②=1以下…a ①-②=2…b ①-②=3…c ①-②=4以上…d		

黒部市長 堀内康男様

住所
商号又は名称
代表者氏名

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書

工事名

項目	評価内容	備考
<input type="checkbox"/> 高度技術 工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力	<input type="checkbox"/> 施工規模	
	<input type="checkbox"/> 構造物固有	複雑な形状の構造物 既設構造物の補強、特殊な撤去工事
	<input type="checkbox"/> 技術固有	特殊な工種及び工法 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用
	<input type="checkbox"/> 自然・地盤条件	湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の状況 制約の厳しい工事用道路・作業スペース等 気象現象の影響
	<input type="checkbox"/> 周辺環境等、社会条件	埋設物等の地中内の作業障害物 鉄道・供用中の道路・建築物等の近接施工 作業スペース制約・現道上の交通規制 廃棄物処理
	<input type="checkbox"/> 現場での対応	災害等での臨機の処置 施工状況(条件)の変化への対応
	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 創意工夫 「高度技術」で評価するほどでない軽微な工夫	<input type="checkbox"/> 準備・後片付け	
	<input type="checkbox"/> 施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 施工管理、品質管理の工夫
	<input type="checkbox"/> 品質関係	
	<input type="checkbox"/> 安全衛生関係	安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫
	<input type="checkbox"/> 施工管理関係	
<input type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	地域の自然環境保全・動植物の保護 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティアの実施

- 1 該当する項目の□に「レ」マークを記入。
- 2 具体的内容の説明として、写真、ポンチ絵等を説明資料に整理。

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)

工事名			
項目			
提案内容		評価内容	
(説明)			
(添付図)			

※ 説明資料は簡素に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

様

黒部市長

完成検査結果通知書

下記の件について、完成検査をした結果、合格（不合格）と認める。

- 1 件 名
2 施工場所 黒部市 地内
3 検査年月日 年 月 日
4 工事成績評定

評価項目	細 別	配 点	評 定 点 又は評価	備 考
1 施工体制	i 施工体制一般	3.8		
	ii 配置技術者	4.5		
2 施工状況	i 施工管理	12.3		
	ii 工程管理	12.1		
	iii 安全対策	13.5		
	iv 対外関係	4.1		
3 出来形・ 出来ばえ	i 出来形	14.6		
	ii 品質	16.6		
	iii 出来ばえ	8.5		
4 高度技術（加点のみ）		5.2		
5 創意工夫（加点のみ）		2.8		
6 社会性等（加点のみ）		2.0		地域への貢献等
7 法令遵守等（減点のみ）				
評定点合計又は総合の評価		100.0		

評価 A:85以上 B:75以上85未満 C:65以上75未満 D:50以上65未 E:50未満

評定の結果に疑問があるときは、この通知を受けた日から14日以内に書面により説明を求められます。

書類検査チェックリスト(契約額500万円以上)

項目	番号	内 容	摘 要	適 否			備 考
				監督	係長	検査	
1 施工体制	提出書類	1-1	工程表・施工計画書が提出期限内に提出されている。	工事関係書類確認表		—	
		1-2	工事カルテ登録は監督員確認後、期限内に行われている。			—	
		1-3	建退共証紙購入、管理が適切である。			—	
		1-4	必要書類が揃い、インデックス等を使用して整理されている。			—	
		指摘事項				—	
	現場代理人	1-5	現場代理人届に社員証、資格者証の写が添付されている。			—	
		1-6	工事全体を把握している。	施工計画書		—	
		1-7	連絡調整が書面により、適時、適切に行われている。	打合記録等		—	
		1-8	現場に常駐していた。			—	
		指摘事項				—	
	下 請	1-9	下請届、施工体制表等が整備されている。	下請体制表		—	
		1-10	①主任技術者の資格者証の写が添付されている。			—	
1-11		②契約書等が添付され、内容が適切である。			—		
1-12		下請業者が指名停止期間中でない。			—		
指摘事項					—		
2 施工状況	全 般	2-1	作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。			—	
		2-2	主任又は監理技術者として技術的判断に優れている。			—	
	使用資材	2-3	使用資材届に宛名、工事名、日付が記載されている。			—	
		2-4	施工計画書と一致している。			—	
		2-5	品質証明書、検収簿、写真等により管理・整理されている。			—	
		2-6	工程に支障となることなく資材調達がなされている。	日報 旬報		—	
	施工管理	2-7	施工方法が計画と一致している。	工事写真等		—	
		2-8	施工機械、配置人員が計画と一致している。	工事写真等		—	
		2-9	工事記録が適切である。	旬報等		—	
		2-10	日常の出来形管理が適切である。	測定日		—	
		2-11	日常の品質管理が適切である。	測定日		—	
		2-12	現場の相違点は、確認できる資料により報告されている。			—	
		2-13	段階確認、立会の申請が適切な時期になされている。			—	
		2-14	再生資源利用状況が報告されている。			—	
	指摘事項				—		
	産業廃棄物	2-15	マニフェストにより適正に処理されている。			—	
		2-16	処分先が写真により明確である。	許可票		—	
	イメージアップ等	2-17	現場でのイメージアップに取り組んでいる。			—	
		2-18	創意工夫があり、書面で報告されている。			—	
	工程管理	2-19	契約後、30日以内に丁張り設置等現場着手した。			—	
		2-20	工程が工程表やパソコン等で、日常的に把握されている。			—	
		2-21	必要に応じ工程の見直しが行われている。			—	
		2-22	設計変更への対応が積極的で処理が早かった。			—	
		2-23	作業員の休日確保がされている。			—	
		2-24	余裕を持って完成させた(工期の約1割)。(係長欄;工期制約があった場合○)			—	
2-25		現場代理人等の積極的な工程管理の姿勢がみられた。			—		
指摘事項				—			

項目	番号	内 容	摘 要	適 否			備 考
				監督	係長	検査	
2 施工状況	対外関係	2-26	関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルがなかった。				
		2-27	積極的な地元対策により第三者から苦情・トラブルがなかった				
		2-28	地元との適切な調整を行った。				
		2-29	地権者等との折衝及び調整を行った。				
		2-30	関連工事との調整を行い、関連工事共、円滑に進捗した。				
		指摘事項				評価	
	安全対策	2-31	安全点検、安全パトロール、安全教育等が実施された。			—	
		2-32	朝礼等により日々安全指導を実施した。			—	
		2-33	新規入場者に個別に安全教育を実施した。			—	
		2-34	安全教育等の記録が整備されている。			—	
		2-35	工事現場の保安施設等の整備・設置・管理が的確である。			—	
		2-36	現場内整理整頓が日常的になされている。			—	
		2-37	使用機械、山留・仮締切、足場・支保工等の管理が適切である。			—	
		2-38	山留、仮締切等設置後の点検・管理がチェックリスト等でされた			—	
		2-39	足場・支保工設置後の点検・管理がチェックリスト等でされた。			—	
		2-40	使用機械、車両の点検整備等がなされ、管理された。			—	
		2-41	重機操作時、誘導員配置や人との行動範囲が分離された。			—	
		2-42	建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。			—	
		2-43	安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。			—	
2-44	安全衛生管理活動が活発で他の模範となっている。			—			
2-45	安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。			—			
2-46	安全職場実現への取り組みが地域全体から評価されている。			—			
指摘事項					評価		
3 出来形等	出来形	3-1	施工管理計画に基づき管理されている。			評価	—
		3-2	①出来形測定にて不可視部分が写真で適格に判断出来る。				—
		3-3	②管理基準にて必要な管理項目をすべて管理している。				—
	品質	3-4	施工管理計画に基づき管理されている。			評価	—
	管理図	3-5	基準値、目標値が明示されている。	目標値%			—
		3-6	グラフ化等明解に作成されている。				—
		3-7	創意工夫がある。				—
		3-8	記載内容が正確で整理されている。				—
	写真	3-9	写真管理計画に基づき管理されている。				—
		3-10	写真横に項目、基準値、実測値が明示されている。				—
		3-11	施工方法、機械、配置人員等施工状況が確認できる。				—
		3-12	写真整理に工夫がある。				—
	社内検査	3-13	施工管理計画に基づき実施されている。	検査報告書			—
6 社会性等	地域への貢献等	6-1	河川、海岸等の環境保全を具体的に実施した。			—	
		6-2	国立公園や県立公園等及び周辺地域等の環境保全、貴重種等の動植物への保護等に積極的に取り組んだ。			—	
		6-3	現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。			—	
		6-4	地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。			—	
		6-5	災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。			—	
	指摘事項					評価	

項目	番号	内 容	摘 要	適 否			備 考
				監督	係長	検査	
全 般	s-1	施工計画の基本方針を決定し、計画作成されている。			—		
	s-2	①当該工事の重点事項、不可欠事項が把握されている。			—		
	s-3	②必要項目が記載されている。			—		
	s-4	起工測量が実施され、計画に反映されている。			—		
	s-5	起工測量の結果が報告された。			—		
工事概要	s-6	工事内容に全体の概要が明示されている。			—		
工程表	s-7	全体の工程が把握できる。			—		
現場組織	s-8	現場組織、命令系統、業務分担が明確である。			—		
	s-9	現場関係者以外の者が記載されていない。			—		
	s-10	法令上、必要な技術者が配置されている。			—		
	s-11	作業主任者を配置している。			—		
安全管理	s-12	下記の安全管理が具体的である。			—		
	s-13	①安全確保計画			—		
	s-14	②安全教育・訓練の活動計画			—		
	s-15	③現場点検計画			—		
	s-16	④安全管理に関する仮設備			—		
指定機械	s-17	低騒音・排ガス対策型、使用機種メーカー、自社・リースの別			—		
主要資材	s-18	製造業者名、品質証明方法が明示されている。			—		
施工方法	s-19	各工種の工法が適切で使用機種、人員が具体的である。			—		
	s-20	施工順序が明確である。(図等にて明示)			—		
施工管理	s-21	自社の管理基準が明示されている。			—		
	s-22	中間検査・段階確認の工種・時期が明示されている。			—		
	s-23	下記項目が土木工事施工管理基準により計画されている。			—		
	s-24	①工程管理; 具体的工程、遅れ対処法、見直しの工程数値			—		
	s-25	②出来形管理; 基準値、測定位置(点間距離)、測定頻度			—		
	s-26	③品質管理; 試験項目、試験方法、試験頻度			—		
	s-27	④写真管理; 撮影項目、撮影時期、撮影頻度			—		
	s-28	⑤社内検査; 検査項目、施工方法、施工段階、目標値			—		
	s-29	施工管理に独自の工夫がある。			—		
緊急時体制	s-30	休日、夜間の体制・対応が明記されている。			—		
交通管理	s-31	資材搬入路等が明示されている。			—		
	s-32	過積載防止対策(注意喚起・罰則等)が具体的である。			—		
	s-33	交通誘導員、標識等安全施設が図等で具体的である。			—		
	s-34	歩行者の安全が確保されている。			—		
環境対策	s-35	騒音、振動、ほこり等への対策計画がある。			—		
	s-36	周辺住民に十分配慮されている。			—		
	s-37	家屋調査、地下水調査等事前の調査計画がある。			—		
現場作業環境整備	s-38	現場周辺の清掃等環境対策が具体的である。			—		
	s-39	休憩所、トイレ等作業環境の整備が十分である。			—		
再生資源利用促進	s-40	再生資源利用計画が作成されている。			—		
指摘事項					—		

※記入方法

- 1 監督員及び担当係長は適否欄の太枠欄に事項により記入すること。
- 2 適否欄
 - ・各項目の内容が評価対象とならない場合; /
 - ・各項目の内容が評価対象であり適合する場合; ○
 - ・各項目の内容が評価対象であるが適合しない場合; ×
 - ・評価欄は審査項目別運用表に基づく評価(a, b, c, d, e)を記入すること。
- 3 指摘事項欄は、指摘事項があれば具体的に記入し、無ければ適否監督欄に○を記入すること。